

### 3 防災系有識者ヒアリングについて（概要）

#### ヒアリング概要

##### 【対象団体】

東北大学災害科学国際研究所 教授 佐藤 健 氏  
NPO法人イコールネット仙台 常務理事 宗片 恵美子 氏

##### 【ヒアリング内容】

新本庁舎低層部の設計要件案を固めるにあたり、防災等の観点から災害時や平常時において必要な機能を聞き取り

#### ヒアリング結果

##### 【災害時の機能について】

- ・ 高齢者、子供、障害者、外国人など、多様な立場の方が避難者となり得る点に配慮し、その多様性に対応できる空間が必要
- ・ 一時的な受入スペースとしては屋根ありの空間が良い
- ・ ボランティアの受入窓口（ボランティアセンター等）もあるとよい。
- ・ 宮城県の広域防災拠点と機能が重複しないよう注意が必要  
（広域防災拠点...支援物資の集約、市庁舎...災害時の対策本部の機能・情報発信）
- ・ 男女別の仕切りや授乳室、おむつ替えのできる空間、仮設トイレ
- ・ 避難時の情報提供の充実（掲示板に最新の情報を提示）
- ・ 災害時における消防車や自衛隊等の車両の駐車場所としては、本庁舎敷地内ではなく、市民広場とした方がよい

##### 【平常時の機能について】

- ・ 体験+参加型イベント等が実施できる場所を設け、防災意識の向上に取り組むべき
- ・ 災害時に本庁舎が担うべき機能について、平常時から情報発信しておくことが重要
- ・ 既にある震災アーカイブや震災遺構等と連携したコンテンツがあるとよい
- ・ 緊急地震速報受信機を設置し防災教育や訓練に活用